

Tomorrow

平成 30 年度
発行：興南中学校
第 13 号

ドキドキ♥ワクワクの2月について突入しましたね♪ 学年最後のテストがあり、2学年は修学旅行があります!いろいろな意味でドキドキする一ヶ月ですね♪♪ 全学年が共通して体験するのは学年末テストですね。あの静かな空間の中で50分間集中して問題に取り組む時間、またその結果が返ってくる一週間後・・・ドキドキしますよね。分かります。ドキドキはしますが、その緊張感も楽しんでテストに臨んでいきましょう!きっと、その前の取り組み方が良ければ良いほど、そのドキドキが良い意味でのドキドキに感じられます!

さて、1月は「興南まな VIVA プレゼンテーション」がありましたね。「興南まな VIVA」とは、校外における体験的学習を通して、沖縄の課題を発見し、その解決方法を提案する総合学習です! 前年度までは5つのカテゴリーを全学年均等に割り振ったグループでしたが、今年度から少し変わりました。1学年では沖縄の現状や課題を学ぶことが中心になり、2・3学年になって探究活動を中心に行っていくことになりましたね。1年生は自宅でも積極的に調べ学習をして、沖縄についての基礎知識を深めていました。2・3学年は様々な講話を聞いたり体験学習を行ったりする中で、今考える限りの解決方法をグループみんなで導きました。皆さんの発表はとても素晴らしく、発表前に我喜屋校長がおっしゃっていた「学ぶ意義」を考える良い時間になったことでしょう。

我喜屋校長は、北海道での野球生活を振り返り、「仕方がないこと」を「仕方がある」に変えたからこそ、今の自分があるのだとお話してくださいました。寒いから「仕方がない」、雪が降るから「仕方がない」と諦めるのではなく、その**逆境を力**に変えて、上手く自分自身を鍛え上げて、チームも自分自身も強くなったとお話していました。

これからの人生の中で出会う「仕方がない」を「仕方がある」に変えられるように、逆境を力に変えて、「**日々生まれかわれる**」自分になりたいですね♪



皆さんは、沖縄に生まれ、沖縄に育ちました。そこから、海を越えて日本へ行きます。そこから、海を越えて世界へ行きます。そこでは沢山のいやなものがあります。「仕方がないもの」に出会います。この先の自分達の人生はどういうものになるのだろうか、それを乗り越えるためにどうしたらよいのだろうか。そこで、今日のこの「**学ぶ**」が基本となります。何故学ぶのか、それは将来の選択肢の幅を広げるためです。

日々生まれ変わる皆さんになってください。



沢山の保護者が
参加してくれました



「興南まな VIVA プレゼンテーション」の後には、2学年の学年レクがありました。12月に行われた1・3学年の学年レクに引き続き、たくさんの保護者が協力してくださいました。上の写真を見ても分かるように、保護者の皆さんのおかげで、生徒たちもとても楽しそうでした。お忙しい中、企画・協力してくれた保護者の方々に感謝です♪

さて、話は変わりますが、去年に引き続き、大坂なおみ選手が躍進を遂げていますね! その躍進の裏には、トレーナーの存在が・・・☺大坂なおみ選手、実はメンタル面での弱さを克服するためにメンタルトレーナーをつけたそうです。自分の力を最大限に引き出すためにトレーナーにサポートしてもらい、その結果今の輝かしい成績を残すことが出来たのですね♪

実は、大坂なおみ選手が行っていることはみんなが今やっていることと同じだと進路指導部の國吉先生が以前お話ししてくださいましたね。



トレーナー = 先生
自主トレ = 自学習(復習)
試合 = テスト



大坂なおみ選手は、トレーナーから体力面や精神面の鍛え方を学び、自主トレーニングを重ね、試合に臨んでいます。興南中学校のみんなは、日々の授業で先生方から勉強方法を学び、授業で学んだことを自分の中に定着させるために自主トレーニング、つまり宿題を行い、テストでその実力を図っています。

大坂なおみ選手が勝てたのは、トレーナーからトレーニング方法を学び、自主トレーニングによって自分の中に落とし込めたからです。みなさんにも、たくさんのトレーナー(先生方)がついています。勉強方法を学んでしっかり自主トレーニング(宿題や自学習)を行った上で、テストで結果を残せるように頑張ってください!